

第27回 医療安全全国共同行動 オンラインセミナー

開催日時：

11月18日（火）

18:30～19:30

シリーズ 患者安全行動計画



挨拶：長尾 能雅

医療安全全国共同行動 NPSAP担当専務理事
／名古屋大学医学部附属病院 副病院長

テーマ：行動計画4e. X線CT造影剤の適正かつ安全な利用をめざして



講師：小泉幸司

医療安全全国共同行動
患者安全行動計画部会4e
副代表委員
／京都大学医学部附属病院
放射線部 技師長



講師：大野和子

医療安全全国共同行動
患者安全行動計画部会4e
代表委員
／京都医療科学大学
医療科学部 教授

【参加費】一般参加：1,980円(税込)

参加登録施設・個人登録者：無料

【チケット販売期間】

10月21日（火）～※定員になり次第、締切
※コンビニ/ATM決済での販売は、11/17（月）まで
お支払方法：クレジット決済（Visa、Master、JCB、AMEX）、コンビニ/ATM支払い、PayPal

【Peatixでの参加チケット購入について】

参加チケット代金：1,980円（税込）

※コンビニ/ATM決済は別途手数料がかかります。

会員割引チケット→割引コード入力で：無料

※当法人の「参加登録施設」「医療安全レポート利用等個人登録者」の方限定

【開催方法】Zoomウェビナー

+ オンデマンド配信

（期間：11/20～12/4）

【申込URL】

<https://kyodokodo-seminar27.peatix.com>

※お申込にはPeatixのアカウントが必要です

X線CT検査で用いるヨード造影剤は、アナフィラキシーショックを起こすことが広く知られています。検査のために来院した患者さんが、「望まない緊急入院」に陥ることが無いように、私たちはどのようなことに日々配慮すればよいのでしょうか？

本セミナーでは、昨今のタスクシフトに伴い変化するヨード造影剤を用いたX線CT検査の現状を踏まえ、安全利用の基本についてお伝えします。また、造影剤の適正な利用が推進されるために、依頼医師に副作用の重篤さをどのように伝えるか、本当に必要な造影検査だけが院内で実施されていくにはどうしたらよいか、明日からの安全にお役立ていただける具体的な対応策を提案します。

（講義50分 質疑応答10分）



一般社団法人

医療安全全国共同行動

“いのちをまもるパートナーズ”
Japanese Coalition for Patient Safety (JCPS)